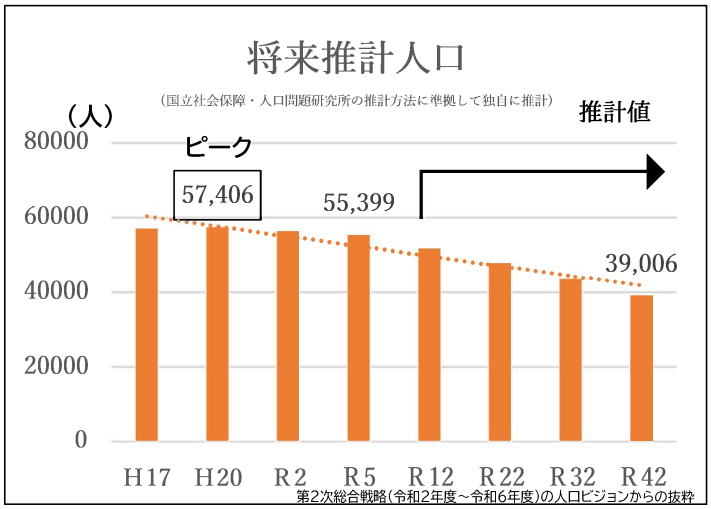
資料１－１

# 茅野市の施設状況、財政状況について

公共施設は市民の日常生活を支え、生活を豊かにするためにあります。この公共施設の運営に係る維持管理費（人件費、光熱水費、管理委託料、賃借料等）は、一部の施設については施設利用者から使用料等を負担していただいてますが、それだけでは運営することができません。大部分は皆さんの税金を使って運営しています。

## 1　茅野市の公共施設を取り巻く状況

### 市の人口について




茅野市の人口は平成 20 年をピーク（約 57,400 人）に減少に転じています。

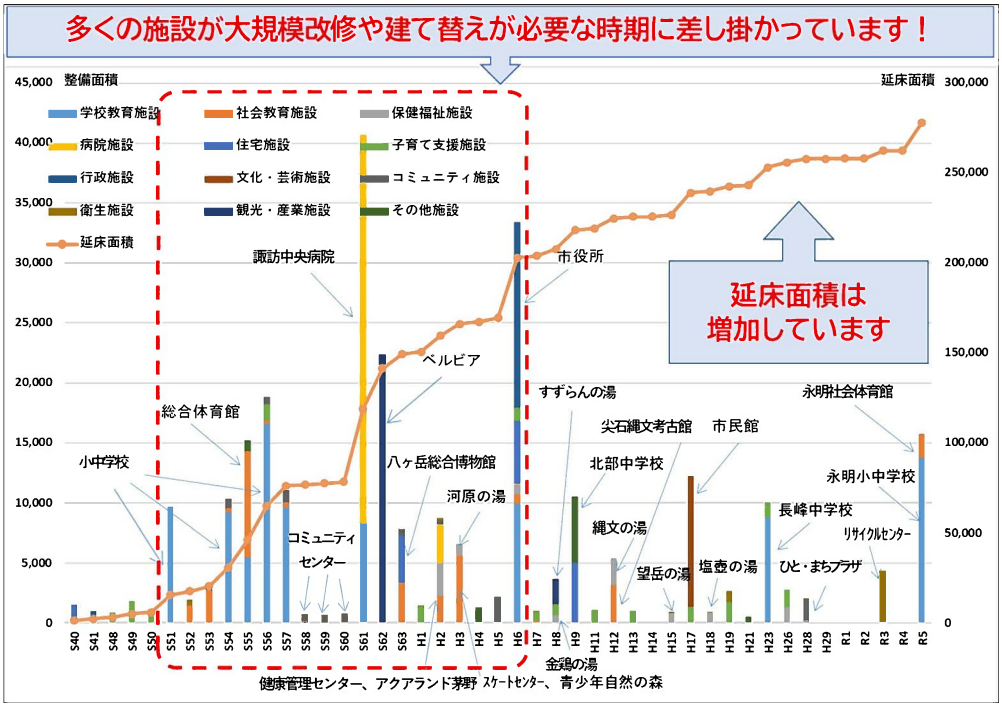
また、茅野市の将来推計人口（国立社会保障・人口問題研究所の推計方法に準拠して独自に推計）によると令和 42 年には約 39,000 人となり令和5年の推計人口約 55,400 人と比較して約 30%減少する見込みです。

少子高齢化の影響は社会保障費の増加や生産年齢人口の減少に伴う税収の減少など、茅野市の財政にも大きな影響を及ぼすと考えられます。

### 公共施設の現状について

現在、茅野市の施設数は 200 施設を超え、これらの施設は、建設から約 40 年～50 年経過し、一層老朽化が進み、大規模改修や建て替えが必要な時期に差し掛かっています。

しかし、人口減少、少子高齢化の現状や財政状況から見ても、すべての公共施設を建て替えることは困難です。現在において、公共施設を維持管理するだけでも「年間約 10 億円」の費用がかかっています。



### 公共施設を維持するために必要なお金

現在保有する公共施設を維持し、目標使用年数を 80 年として長寿命化した場合の改修費用をシミュレーションした結果は以下とおりです。

| 令和 15 年までにかかる長寿命化改修のコスト |
| --- |
| **総額　約 290 億円** |

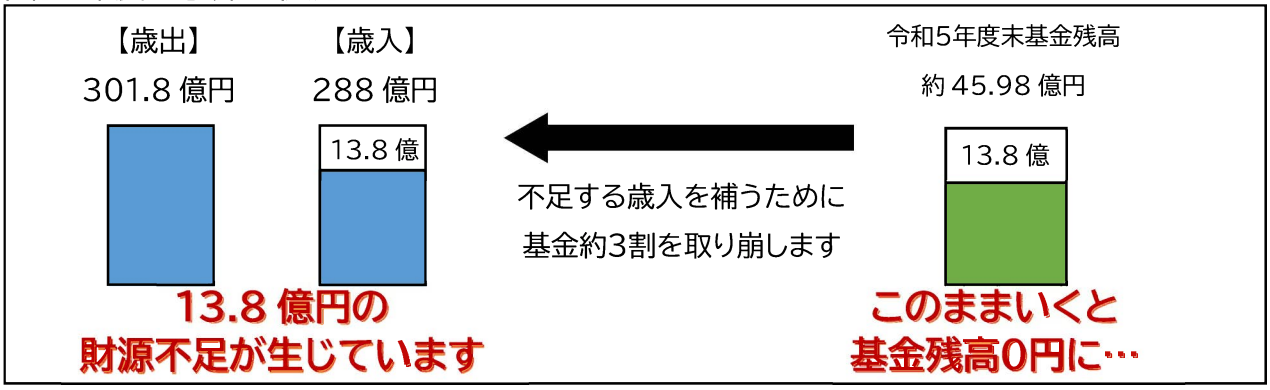
今ある施設を維持するためには多額のお金が必要です。

### 市の財政状況

令和6年度の予算額は、301 億 8 千万円で令和5年度に次ぐ過去2番目に多い予算となりました。歳出(家庭でいうと支出)が歳入(家庭でいうと収入)を大幅に上回っている状況で、基金(家庭でいうと預貯金)を取り崩して事業を行う状態となっています。

基金に余裕があり、一時的な取り崩しであれば大きな問題はありませんが、茅野市の市民一人当たりの基金残高は県内 19 市の中でも1番低い状況となっており、現在の状況が続くと令和8年度には基金残高がなくなってしまいます。

令和6年度の予算の状況




## 2　公共施設が抱える課題

茅野市が保有する公共施設の老朽化が進むとともに、人口の減少と少子高齢化が同時に進むなか、社会構造や市民ニーズが変化することで、十分に活用されていない公共施設や、効率的な管理運営の面でさらに工夫が必要な公共施設が出てきます。

例えば、少子化によって小中学校や保育園では空き教室が発生する一方、高齢者の増加により保健福祉施設の需要が増えるなど、施設需要や利用形態の変化も見込まれます。

市の財政はこれまで以上に厳しい状況が続くことが予想されるなか、このような状況を踏まえると、今ある施設を将来にわたって現在と同じように維持していくことは非常に難しい状況であり、次世代への大きな負担となってしまいます。

## 3　今後どんなことを考える必要がある？

子どもや孫など次世代の負担を減らすためには、社会的なニーズに合わせ、他の施設との複合化や施設の共同利用、多目的化などにより、住民サービスの水準を落とすことなく施設の量と維持管理費を適切な状態にすることで、持続可能なまちづくりを目指す必要があります。「今まで使っていた施設がなくなる」と言った思い入れや「今までより場所が遠くなる」と言ったデメリットもあるかもしれません。

しかし、限られた財源の中で、将来にわたって安心・安全に施設を使用するためには適切な維持管理が必要であると考えています。

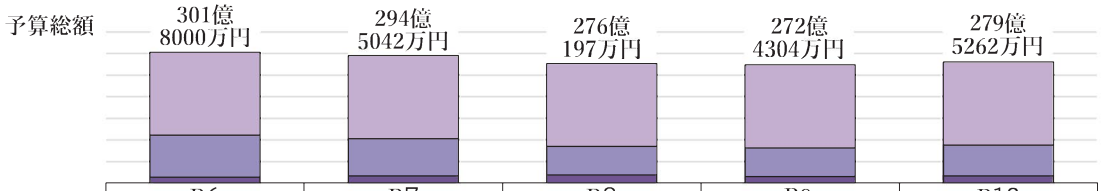
資料１－２

# 行財政改革待ったなし！
# ～持続可能な茅野市であるために～

## Vol.9 茅野市の財政状況と今後の見通しについて

茅野市のこれからの財政運営に影響を与える大規模な事業を実施するか否かを判断した上で、そこにかかる費用や実施時期をもとに市の財政状況の推計をしました。

### 予算総額の推計（令和6年度～令和10年度）

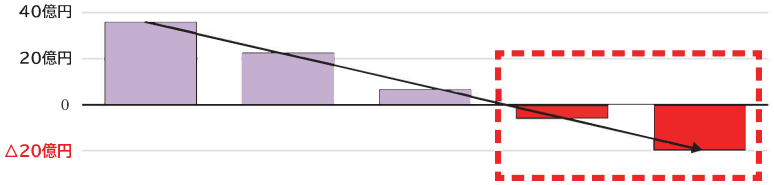



| | R6 | R7 | R8 | R9 | R10 |
|---|---|---|---|---|---|
| 一般財源（基金取崩額除く） | 191億6480万円 | 191億6480万円 | 191億6480万円 | 191億6480万円 | 191億6480万円 |
| 特定財源（基金取崩額除く） | 96億3520万円 | 86億4756万円 | 65億4193万円 | 65億3022万円 | 71億2732万円 |
| **基金取崩額** | **13億8000万円** | **16億3806万円** | **18億9524万円** | **15億4802万円** | **16億6050万円** |

※R6年度は予算額
※基金取崩額を除く一般財源総額は令和6年度の当初予算の額を固定値として令和7年度以降も計上
※一般財源とは地方自治体において使途に指定がなく自由に使えるお金です
※特定財源とは国や県からもらえる補助金などのお金で特定の目的にしか使えないお金です

**5年間で合計81億2千万円の財源不足**
**基金の取り崩しをしないと予算を組むことができない状況が続きます**

### 基金残高の推計




| | R6 | R7 | R8 | R9 | R10 |
|---|---|---|---|---|---|
| 年度末基金残高推計 | 35億6960万円 | 22億3154万円 | 6億3630万円 | △6億1171万円 | △19億7222万円 |

※R6年度は予算額
※基金残高は不用額を踏まえ基金取崩額から3億円減少させることとして推計

**令和９年度に基金残高が０円に…**
**家庭に置き換えると預貯金が０円…**

**財源不足を基金の繰入で補えなくなります**

令和5年8月号広報ちのに掲載した「Vol.1 茅野市の財政状況と今後の見通しについて」でお知らせした状況に増して茅野市の行政運営、財政状況は**厳しい状況**となることが推計されました。

### 持続可能な茅野市にするためにどんな取組をしていくの？

**① 中長期的な取組**
・行政サービスの民間委託、公共施設再編等

**② 短期的な取組**
・国・県補助金等の新規獲得やふるさと納税の拡充による収入の確保 ／・すべての事業の徹底した見直し
・市の組織の見直し、職員定数の見直し ／・補助金等・施設使用料等の見直し

**将来に渡って持続可能な茅野市であり続けるために、スピード感を持って改革に取り組んでいきます。**

問 財政課 財政係 ☎72-2101（内線164・165）／ 行革推進係 ☎72-2101（内線168）

資料２

# 学 校 運 営 費 に つ い て （R4決算ベース）

【ランニングコスト】・・・①

（単位:円）

| 項目 / 学校名 | 光熱水費 | 施設維持管理費 | 給食調理員委託料 | 人件費 | 通学費補助金 | スクールバス経費 | 合 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 永明小学校 | 16,239,967 | 2,453,113 | 22,287,162 | 5,866,773 | 111,409 | 0 | 46,958,424 |
| 宮川小学校 | 17,821,214 | 4,731,647 | 29,716,216 | 4,318,408 | 846,473 | 0 | 57,433,958 |
| 米沢小学校 | 8,104,204 | 3,985,747 | 11,143,581 | 2,494,389 | 0 | 0 | 25,727,921 |
| 豊平小学校 | 7,753,964 | 3,515,699 | 11,143,581 | 2,494,389 | 3,711 | 0 | 24,911,344 |
| 玉川小学校 | 17,377,557 | 7,994,722 | 26,001,689 | 4,318,408 | 70,307 | 0 | 55,762,683 |
| 泉野小学校 | 8,117,141 | 3,650,982 | 7,429,054 | 2,494,389 | 23,298 | 0 | 21,714,864 |
| 金沢小学校 | 7,980,258 | 7,704,441 | 7,429,054 | 5,304,379 | 12,684 | 0 | 28,430,816 |
| 湖東小学校 | 7,713,752 | 2,865,195 | 11,143,581 | 2,494,389 | 0 | 5,132,160 | 29,349,077 |
| 北山小学校 | 6,343,834 | 3,144,588 | 7,429,054 | 5,304,379 | 2,062,540 | 0 | 24,284,395 |
| 合 計 | 97,451,891 | 40,046,134 | 133,722,972 | 35,089,903 | 3,130,422 | 5,132,160 | 314,573,482 |

【大規模整備工事】・・・②

（単位:円）

| 工 事 名 | 金 額 |
|---|---|
| 防水修繕工事 | 57,607,000 |
| 照明改修工事 | 30,580,000 |
| 高圧受電設備更新工事 | 11,373,000 |
| 外装修繕工事 | 7,963,800 |
| 内装修繕工事 | 6,600,000 |
| ボイラー修繕工事 | 5,236,000 |

| 工 事 名 | 金 額 |
|---|---|
| プール設備更新工事 | 4,345,000 |
| 校内放送設備更新工事 | 3,850,000 |
| 給食室改修工事 | 3,608,000 |
| 地下オイルタンク修繕工事 | 2,695,000 |
| 校内電話更新工事 | 2,266,000 |
| 空調設備設置工事 | 2,090,000 |

| | |
|---|---|
| ①【ランニングコスト】 | 314,573,482 |
| ②【大規模整備工事】 | 138,213,800 |

| | |
|---|---|
| ①＋②<br>学校運営費<br>合計 | 452,787,282円 |

資料３

# 生涯を通じて学び続け未来を切り拓く　心豊かなひと育ち

たくましく　やさしい　夢のあるひと育ち茅野市教育

## 茅野市の教育理念

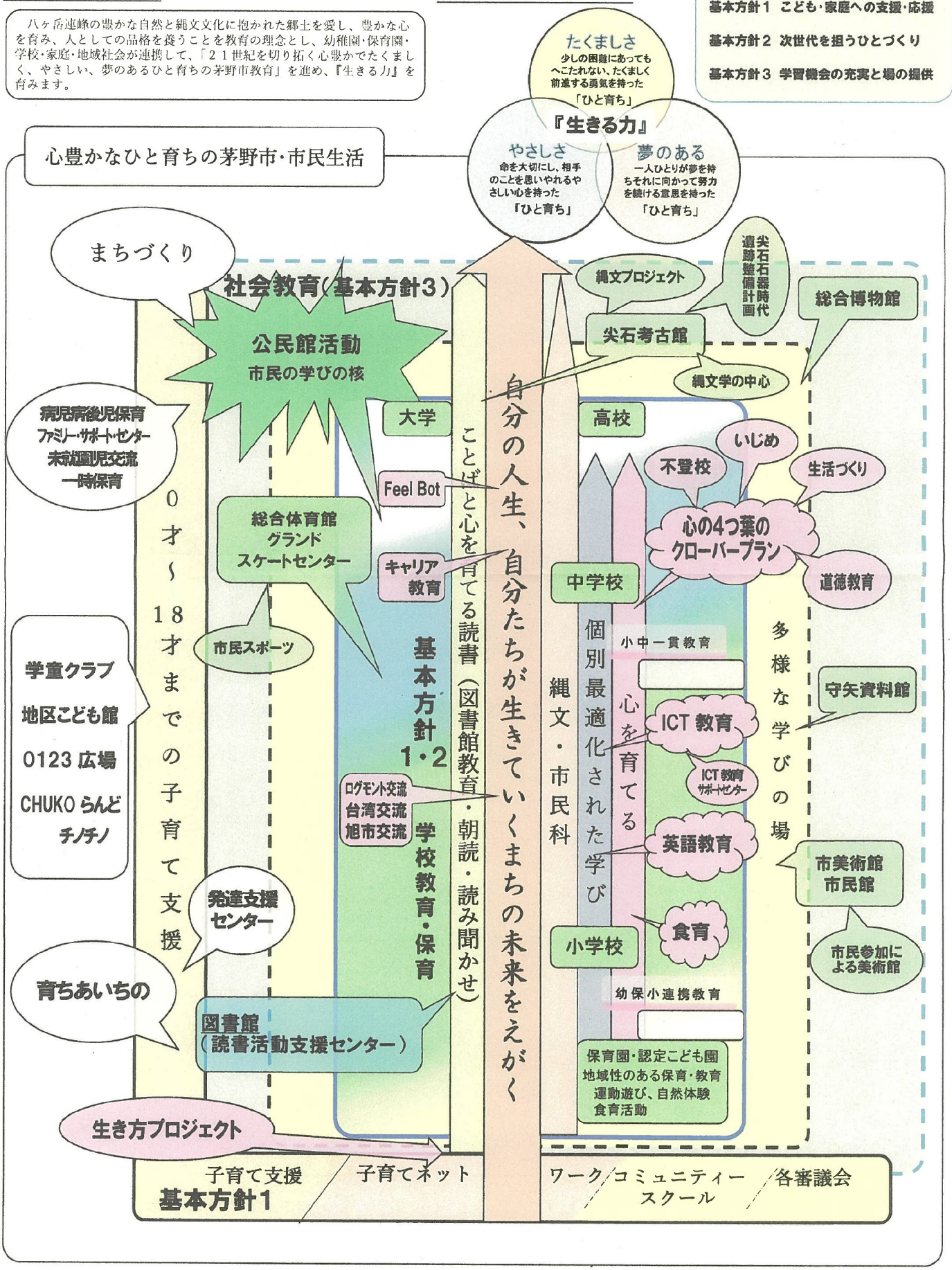
八ヶ岳連峰の豊かな自然と縄文文化に抱かれた郷土を愛し、豊かな心を育み、人としての品格を養うことを教育の理念とし、幼稚園・保育園・学校・家庭・地域社会が連携して、「２１世紀を切り拓く心豊かでたくましく、やさしい、夢のあるひと育ちの茅野市教育」を進め、『生きる力』を育みます。

## 茅野市教育が目指す姿

基本方針１　こども・家庭への支援・応援

基本方針２　次世代を担うひとづくり

基本方針３　学習機会の充実と場の提供



資料４

ーたくましく・やさしい・ゆめのあるこどもー

# 縄文のビーナスプラン グランドデザイン

## ～みんなが縄文のビーナスのように輝くことを願って～

「みんな同じ」から一人ひとりの多様性と力を伸ばすことを目的とした教育に転換し、創造します。一人ひとりの個性を光らせます。

## 学校での学び

個別最適・協働的な一人ひとりの学びを目指します

☆令和６年度重点

**生き方教育**
自分の人生、自分たちが生きていくまちの未来を思いえがく教育をすすめます。

**調べる学習コンクール** ☆
一人ひとりの興味関心からスタートし、自分の学び方を大切にし、能力を伸ばします。

**読書・図書館教育**
「ことば」と「こころ」を育てます。茅野市の教育の中心です。

**キャリアパスポート**
小中（高校）をつなぎ、まちの未来を考えます。茅野市の会社・産業について知ります。

**ICT教育** ☆
個別最適な学びを目指します。（ICT教育サポートセンター）

**特別支援教育**
子どもたちの可能性の芽を伸ばす。

**こどもサポートセンター** ☆
不登校、不適応の子どもたちのニーズに応じた学びの場・居場所をつくります。
（サポートルーム・ミニサポートルーム・教育支援センター）

**縄文市民科**
縄文の心を知り、現代社会のあり方を考えます。

縄文のビーナスのように輝く子どもたち

縄文のビーナスの胸には雲母が散りばめられ、光り輝いています。

## 学校外での学び

多様な子どもたちをつつみこみます。市内を子どもたちの学び場に。

体験教育 芸術文化活動

**公共施設主催の学び**
公民館、総合博物館、図書館、尖石考古館、市民館、子どもたちのための講座

**市立図書館**
子どもたちの読書 情報学習センター

**プログラミング教室**
情報活用能力を伸ばします。（外部ボランティア）

**CHUKOらんど チノチノ**
多様な可能性を持った中高生が運営します。

**部活の地域移行**
スポーツを選び、能力も伸ばせる部活の地域化に向かっています

**English Day Camp / English Session**
国際化に向け、英語の基礎を培います。

## 子どもの理解 子どもの支援

**こども家庭センター**
センター内に「市こどもサポートセンター」を設置し、子ども・家庭の相談・支援にあたります。

## 市民との連携した学び

沢山の方々と手をとりあいます。

- 商工会議所
- 公立諏訪東京理科大学
- 読み聞かせボランティア
- 読書の森 読りーむ in ちの
- 市民館（サポートCのみなさん）
- フリースクール

## 縄文のビーナスプラン推進会議（学びのプラットフォーム）

連絡先：茅野市教育委員会 こども部 学校教育課

資料５

子どもたちの学びのまち　ちの　～たくましく　やさしい　ゆめのあるこどものまち～

# 縄文のビーナスプラン

## ～縄文のビーナスのように輝こう～

**「みんな同じ」から一人ひとりの子どものもつ多様性と力・よさを伸ばす教育に転換し創造します。**

子どもの多様性をつつみ込み、力を伸ばす教育をつくっていきます。

子どもの学びにとことん目を向け、茅野市の新しい教育をスタートさせます。

１　今までの茅野市教育のさまざまな先進的実践（学校内、学校外、市民の方との連携）を整備し、体系化します。
（読書図書館教育、ＩＣＴ教育、生き方教育、縄文市民科学習・・・）

２　学校内だけでなく、まちじゅうに子どもの学びの場をつくります。
子どもたちの学びの場は、学校だけではありません。

３　「みんな同じ」ではなく、一人ひとりは多様です。そんな子どもたちをつつみ込む学びの場をつくります。
（１）学校は、子ども観を「みんな同じにしよう」から「一人ひとりの多様性と力を伸ばそう」にかえていきます。
（２）すべての子どもに対し「一人ひとりのよさを認め、一人ひとり違っていい」という見方をしていきます。

☆育てる子どもは

**「自分の人生、自分たちが生きていくまちの未来をえがく子ども」（生きる力）です。**

そのために、一人ひとりの多様性をつつみ込む教育を行っていきます。

## 縄文のビーナスプラン　学びの体系

学校内での学び

学校外での学び

公民館などの公共施設

地域ボランティア、民間の方々との学びの場

縄文のビーナスのように輝く子どもたち

みんな同じ教育から

さまざまな学びの場

子どもの多様性をつつみ込む学びの場

一人一人の多様性とよさ

〖詳細は、グランドデザイン参照〗

## 縄文のビーナスプラン　めざす子どもたちの学び

○一人ひとりの興味・関心を大切にします。

○その子なりの学び方・追究の仕方を大切にします。

○発達障がいのある子どもへの支援を見直し、きめ細やかにします。

○特異な才能をもつ子どもたちの力を伸ばします。

○不登校・不適応の子どもの学びの場をつくります。

○小中一貫教育をさらに推し進めます。

## 令和６年度の重点は

### １　不登校・不適応の子どもたちの学びの保障のために

令和５年度設置した各校の校内こどもサポートセンター（ミニサポートセンター）、こどもサポートコーディネーターをさらに充実、発展させます

☆各校でサポートルーム、ミニサポートルームなど、子どもさんの学びの場を考えていきます

☆こども家庭センター（育ちあいちの）との連携を強化します

### ２　調べ学習コンクール

一人ひとりの興味関心からスタートし、自分の学び方を大切にし、能力を伸ばします。

（令和５年度「調べる学習コンクール」総務大臣賞受賞）

### ３　ＩＣＴ教育をさらに推進します

個別最適な学びと協働的な学びを目指します。

### ４　特異な才能をもつ子どもへの教育の研究を進めます

# 小中一貫教育のさらなる充実のために

（平成 29 年度より実施）

永明小学校・米沢小学校・永明中学校で、
新たなモデル的取り組みを開始します

## 小中一貫教育の大きな柱は

○ことばと心を育てる読書図書館教育

○個別最適な学びと協働的な学び

○心のよつ葉のクローバープラン

・道徳教育の充実　・生活、生徒指導の充実

・いじめを許さない教育　・不登校、不適応への対応

○縄文の心を求め市民性を培う縄文市民科学習

**1　上記の柱のそれぞれの目標をより明確にします**

**2　ＩＣＴ教育をより体系化をはかります**

個別最適な学びと協働的な学びを
つくりあげます

**3　子ども同士、先生同士の交流をすすめます**

全体構想（別紙グランドデザイン）を参照していただき、ご意見等ありましたらお聞かせください

縄文のビーナスプラン推進会議
（学びのプラットホーム）
連絡先：茅野市教育委員会事務局
こども部　学校教育課